



平成29年10月26日

各 位

会 社 名 ヨネックス株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 林田 草樹
 (コード番号7906 東証第2部)
 問合せ先 常務取締役 米山 修一
 TEL (03) 3839-7112

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月9日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 32,800	百万円 2,700	百万円 2,700	百万円 1,650	円 銭 18.90
今回発表予想（B）	32,000	1,850	1,900	1,300	14.89
増減額（B－A）	△800	△850	△800	△350	
増減率（％）	△2.4	△31.5	△29.6	△21.2	
（ご参考）前期第2四半 期実績	31,330	2,697	2,134	1,450	16.64

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 65,000	百万円 4,400	百万円 4,400	百万円 3,050	円 銭 34.94
今回発表予想（B）	63,500	3,100	3,100	2,150	24.62
増減額（B－A）	△1,500	△1,300	△1,300	△900	
増減率（％）	△2.3	△29.5	△29.5	△29.5	
（ご参考）前期実績 （平成29年3月期）	61,042	4,147	3,839	3,037	34.82

（注）当社は、平成29年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」及び「1株当たり当期純利益」を算定しております。

2. 修正の理由

第2四半期連結累計期間の業績予想につきまして、売上高については中国を中心としたアジアセグメントにおけるバドミントン関連売上の伸びが想定に届かなかったことにより、期初予想を下回る見込みとなりました。また、利益については売上総利益率の低下、具体的には、相対的に利益率の低い商品の販売増に伴う販売構成比の変化、国内新工場の稼働に伴う製造コスト増に対し売上が想定に届かなかったこと及び中国における在庫適正化に向けた取り組みにより、期初予想を下回る見込みとなりました。

通期業績予想につきましては、9月に発売したバドミントン、テニスの新製品による増収は一定見込めるものの、中国を含むアジアセグメントの売上について、在庫適正化も含め回復には今しばらく時間がかかると見込まれます。また、利益についても国内外での新製品販売への注力による粗利率の回復及び利益確保を図ってまいります。現時点での事業動向が続くことを前提に上記表の通り通期業績予想を修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により業績予想とは異なる可能性があります。